

証 明 願

申請年月日

年 月 日

刈谷市農業委員会会長 殿

農地等の相続人氏名

刈谷 太郎

(EII)

次の事実に基づき、被相続人及び私が租税特別措置法第70条の6第1項の規定の適用を受けるための適格者であることを 証明願います。

1 被相続人に関する事項 刈谷市及び他市町村を含む農地及び採草放牧地の合計面積を記載する。※貸付地は含めない。 刈谷 一郎 刈谷市東陽町○▼目○番地 氏 名 農業 住 所 職業 平成 〇年〇月〇日 農地等の生前一括贈与をうけ 相続開始年月日 年 月 日 (被相続人の死亡日) ていた場合には、その年月日 耕地農地 10,000 m² 被相続人が|農業経営者の氏名 被相続人 農業経営者 採草放牧地 農業経営者と被相続人との の所有面積 同居・別居 合 $10, 000 \,\mathrm{m}^2$ でない場合 同居・別居の別 計 分 類 特定貸付け 営農困難時貸付け 特定貸付け又は営農 貸 付 年 月 日 令和○年○月○日開始※特定貸付の場合記載 困難時貸付けを行って 刈谷 次郎 ※特定貸付の場合に記載 貸付先の農業経営者の氏名 いる者である場合

その他参考事項

2 農地等の相続人に関する事項

(1)農地等の相続人

住 所	刈谷市東陽町〇丁目〇番地			氏:	名	刈谷 太郎		職業	農業	
生年月日	昭和○年○月○日	被相続人	長男	相続開始の時における 同原		同居	相続開始前において		有	
生年月日		との続柄		被相続人との同居・別居の別		別居	農業に従事した実績の有無		無	
特例の通	別表のとは	別表のとおり 左記の農地等による農業経営の開始年月日			台年月日等	平成○年○月○日				
今後引き続き農業経営を行うことに関する事項			自作がある場合:今後も引き続き農業経営を行います (自作の場合:被相続人の死亡日)							
(特定貸付に	(特定貸付の場合: (特定貸付・全部 or 一部)									
(村足貝竹)	※特定貸付の場合「特定貸付 令和○年○月○日~令和○年○月○日」と記入									
	他市農業委員会にも証明願を提出する場合、その旨及びその市町村名とその市町村にある									
	特例を受ける農地の面積を記載する。									

(2) 農地等の相続人の推定相続人(生前一括贈与を受けていた農地等について使用貸借による権利が設定されている場合)

住 所					氏 名			職業			
生年月日	年	月	日	相続人との続柄			使用貸借による権利設定	三年月日	年	月	日
使用貸	告に係る農地等	節の明細 かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい		別表のとおり	左記	左記の農地等による農業経営開始年月日			年	月	日
今後引き続き推定相続人が農業経営											
を行うこと	に関する事項										
相続人が推	定相続人の経営	業									
に従事して	いることに関す	-る事項									

上記証明書のとおり、被相続人及び農地等の相続人は、租税特別措置法第70条の6第1項に規定する適格者であることを 証明する。

年 月 日

刈谷市農業委員会会長

EI

特 例 適 用 農 地 等 の 明 細 書

相続税の納税猶予	住所			※3年毎の継続届出書の整理欄					
の特例の適用を					(第1回)	(第2回)	(第3回)	(第4回)	
受ける者	氏名								
相 続 開 始	年	月	目	(第5回)	(第6回)	(第7回)	(第8回)		
農地等の生前一括贈	年	п	П						
受けていた場合には	#	月	日						

				I	I	Į.		I
			特 例 適 用	農地等	の明細			
番号	田、畑、採草 放牧地又は 準農地の別	登記簿上 の地目	所 在 場 所	市街化 区域内外 の別	特定貸付農地等	営農困難時貸付農地等	面 積 (㎡)	※譲渡等、耕作の放 棄又は買取りの申出 等についての整理欄
1	※現況地目書く		※割印をしてください	内・外				
2				内·外				
3				内·外				
4			※以下余白	内・外				
5				内・外				
6				内・外				
7				内・外				
8				内・外				
9				内・外				
10				内・外				
11				内・外				
12				内·外				
13				内・外				
14				内・外				
15				内·外				
16				内・外				
17				内・外				
18				内・外				
19				内・外				
			슴 計					